きなし

発行所
各務原市蘇原新生町2-63
岐阜県立各務原高等学校
同窓会
TEL〈058〉383-1015(代)
印刷所
三進社印刷所
TEL〈058〉245-3624

ふりかえって

同窓会会長　石田　雄幸

この同窓会報〝きなし〟が同窓会員の皆様のお手元に届きます頃は、暑い夏の盛りでございます。皆様におかれましては、益々のご健勝、ご活躍の事とお喜び申し上げます。また、平素より同窓会活動にご理解・ご協力をいただきまして、ありがとうございます。

私事になりますが、私は四期生で入学時点において、初めての卒業生の先輩がみえて一年生から三年生までずべての学年がそろった時でありました。卒業式の前日に同窓会入会式が行われ、各クラス二名の評議員が決まり、委嘱状の伝達があります。その時以来、同窓会の役員をしております。同窓会報紙も当時は〝かみ野〟という名で（現在は〝きなし〟に改名）、この会報紙において、総会開催の案内記事を掲載し卒業生の人数が少ないながら、百人を大きく超える方々が集い、中にはそれが縁となり、結婚し家庭を築く方も何組かみえました。

卒業以来、同窓会の役員を務めさせていただき、二十数年前に三代目の同窓会会長を仰せつかりまして、現在にいたっています。

同窓会入会式・同窓会総会・会報紙の発行等、毎年の活動にも、時の流れの変化を感じています。卒業式の来賓で出席したとき、隣の席に私が中学校時代にクラス担任の先生が近隣中学校の校長先生として、お座りいただき中学校時代の話をさせていただきました。また、同じく卒業式に同級生の方とお会いして、今日はどうしてここに、尋ねると子が卒業するので父兄で来ましたとの返事、どちらも、もう長い間、同窓の会長を務めている事を感じました。やはり一番の思い出となるのは、創立三十周年と、四十周年の記念式典です。実行委員長という立場で、式辞を壇上にて述べさせていただきました。式典の二年前から実行委員長として、準備の会合にも出席いたしまして、多くの方々と式典を含めて、周年行事の打合せもさせていただき、皆様の行動力と責任感の強さに助けていただき無事に周年式典、周年行事を挙行できました。感謝です。

私も今年、還暦を迎えました。人生の一つの区切りとして、皆様のお支えや、お力添えで、ここまで努めてまいりました同窓会会長を辞することとなりました。長い間、ありがとうございました。

最後になりますが、会員皆様方の益々のご繁栄とご多幸をご祈念申し上げます。加えまして、創立五十周年も一年後となります。歴史を積み上げてまいりました益々の同窓会活動にご理解、ご協力をお願いいたしまして会報紙発行の挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

学校長　居波　裕

令和と改元され、心新たに時代というのを感じながら過ごしています。

各務原高校の同窓会の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のことと拝察いたします。まず、常日頃から、母校の発展に温かいご支援とご協力を賜っておりますこと、心からお礼申し上げます。

私はこの四月に着任しました校長の居波です。よろしくお願いいたします。本校は四月に二百八十名の新入生を迎え、全校生徒八百六十一人でスタートしました。この新しい時代に世の中では、東京オリンピック・パラリンピックや大阪万国博覧会の開催等とても大きなイベントを控え、社会も大きく変わろうとしています。本校でも、長年理数科・英語科を併設してきましたが、今年度限りでなくなり、来年度からは普通科の単独校となります。単独校としての新しい試みとしては、地元各務原市のご協力をいただき「ふるさと教育」に力を注ぐことになりました。このように移り変わっていく高校において、生徒たちは部活動にも熱心に取り組み、部活動の記録にもありますように、県内外でも優秀な成績をおさめるよう努力してくれています。

そして今、本校だけでなく、岐阜県の高校すべてで大きな変化をしようとしています。今年度中に、岐阜県の公立学校のすべてにホワイトボードが設置され、ＩＣＴ（情報通信技術）が導入されることになったのです。それによってプロジェクターやコンピュータが教室に配置され、ＩＣＴ教育の充実が図られるようになります。今まで慣れ親しんだチョークが黒板に触れる音は聞くことができなくなり、寂しくもありますが、これも時代を生きるということなのでしょう。

教育現場としてはまた一つ大きく変わることがあります。今までのセンター試験にかわり、共通テストが実施されることです。これにより大学入試制度が大きく変わり、特に英語においては民間の試験が活用されることになりました。さらに令和四年度から新しい学習指導要領による教育が始まり、また働き方改革や部活動の活動時間の見直しなど、さまざまな議論もされるようになってきました。本校でも、このような変化に対応できるよう議論を重ねていきたいと考えています。

各務原市を含む岐阜地区において大幅な少子化が懸念され、中学生の人数も確実に減少しています。より多くの中学生が本校に魅力を感じ、入学を希望してくれるように本校をアピールすることが急務になっている今、各務原高校の魅力と各務原市の良さを、市内の中学校とも連携を取り伝えていきたいと考えています。

さらに本校は、皆様ご承知のように、令和三年度に創立五十周年を迎えます。この大きな行事を同窓会の皆様のお力添えをいただき、同窓会の皆様や地域の皆様と祝うことができるよう、職員一同、一層の努力を重ねていきたいと思っています。どうぞ今後も、同窓会の皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いします。

令和元年度同窓会総会並びに懇親会のお知らせ

本年度の同窓会総会・懇親会を先の通り開催いたします。

■日　時
令和元年九月二十八日（土）
十八時より

■場　所
ホテルリソル岐阜
〒五〇〇-八一七五
岐阜県岐阜市長住町五-八
☎〈〇五八〉二六二-九二六九

■会　費
六、五〇〇円（当日徴収）

平成30年度　大学・短大・専門学校等合格者数

大学名	合格者数
国公立大学	1
鳥取大学	1
岐阜大学	1
山口東京理科大学	1
酪農学園大学	1
千葉工業大学	1
拓殖大学	1
白鷗大学	1
東京工科大学	1
川崎医療福祉大学	1
名古屋学芸大学	1
名古屋女子大学	1
名古屋造形大学	1
名古屋文理大学	1
愛知学院大学	1
愛知工業大学	1
愛知淑徳大学	1
愛知東邦大学	1
愛知みずほ大学	1
愛知学泉大学	1
愛知医療学院大学	1
愛知学院大学	1
愛知工業大学	1
愛知淑徳大学	1
愛知東邦大学	1
愛知みずほ大学	1
愛知学泉大学	1
愛知医療学院大学	1
中京大学	1
中部大学	1
名古屋学芸大学	1
名古屋女子大学	1
名古屋造形大学	1
名古屋文理

在校生の活躍

サッカー部

現在サッカー部は１年生25名、２年生21名、３年生24名、マネージャー４名の生徒と、顧問５名、コーチ３名、トレーナー３名、そして元ＦＣ岐阜の難波宏明さんをアドヴァイザーとした試走車で活動しています。

目標は全国ベスト８・人間的成長です。この目標を達成する為に、サッカーだけでなく日常生活にもこだわっています。特に整理整頓を重点にしています。サッカー部が使っている場所はもちろん、校内や学校周辺の掃除もしています。整理整頓のためには、片付いていないところに「気づく」ことが必要で、気づいて動くことが、プレーにも人間的成長にもつながると思います。

Ｇリーグでは、Ｇ１，Ｇ２，Ｇ３にそれぞれ参加しています。全てのカテゴリーで優勝することがＧリークでの目標です。

ここまでの大会では、２月の新人戦では決勝で２－０で勝つという目標を立て、結果は４－０で岐阜工業高校に勝って県大会で優勝しました。６月のインターハイ予選でも全国大会出場を目標としましたが、残念ながら準決勝で帝京大学可児高校に０－１で負けて目標を達成することが出来ませんでした。選手たちのほとんどが悔し涙を流しましたが、その理由は、自分たちのサッカーが一つもできずに完敗し、もっとできたはずだと一人一人が自分のプレーに責任を感じていたからだと思います。この悔しさを晴らすために、秋に始まる選手権では、自分たちのサッカーをして、県大会優勝、全国大会ベスト８の目標を達成したいと考えています。今まで以上に日常生活からこだわって、仲間、家族、学校、地域の方々、そして卒業生の皆様方からも応援していただけるチームにしていきます。

吹奏楽部

こんにちは。吹奏楽部です。私たちは現在１年生13名、２年生14名、３年生12名の計39名で活動しています。部員はとても個性的で毎日笑いが絶えないのが特徴的で、学年関係なく毎日楽しく活動しています。

今年の吹奏楽部のスローガンは「歯車」です。このスローガンには部員１人１人が歯車となり、全員で部活動を作り上げていこうという願いが込められています。生活面では、挨拶や返事はもちろんのこと、練習時間を１秒でも多く確保するために、素早く行動することを徹底しています。演奏面では、曲にのめりこむことや自分たちの演奏を聴きに来てくださった方々に楽しんでいただけるようにすること、そして何より演奏している自分たち自身が音楽を楽しむことを大切にしています。また、吹奏楽を通して人として成長すること、そして最高の仲間をつくることも大切にしていることの一つです。

昨年度の冬に実施されたアンサンブルコンテストで岐阜県代表に選ばれ、全日本アンサンブルコンテスト東海大会、中部日本重奏コンテスト本大会に出場することができました。これは日頃から支えてくださっている顧問の先生、家族そして、部員の頑張りがあってこその結果だと思います。

６月29日、30日の２日開催で行った第29回定期演奏会には、両日とも満員のお客様に盛り上げていただきました。演奏会の次の週には、見に来て下さった地域の方々から２通、封書で、とても良かった、感激した、というお手紙や、演奏会は非常に素晴らしかった、またぜひ聴かせてもらいたいとのお電話を学校にいただきました。本当に感謝しています。

今年の吹奏楽部の目標は、夏のコンクールで東海大会に出場し、金賞をとることです。昨年度の全日本吹奏楽コンクールでは地区大会銀賞、中部日本吹奏楽コンクール県大会ではダメ金（代表をとれない金賞）という結果で終わってしまいました。今年こそは東海大会で金賞をとって皆さんのもとにいい報告ができるようにしていきたいです。

これからも吹奏楽部の活動にご理解とご協力のほどお願いします。

平成30年度同窓会総会報告

幹事は他人のためならず

高木　孝朗（20期生）

10月27日、各務原高校10期、20期合同の同窓会が開催された。20期の私たちにとっては、卒業後、実に26年ぶりに同窓生が集う初の公式同窓会である。ほとんど記憶の片隅に追いやっていた、同窓会委員という役目。できればこのままスルーしておきたかった…というのが正直な気持ちであったが、年賀状のやり取りだけになってきた同級生にも、毎年同窓会の開催をせっつかれている手前、無下にもできない。確か、受験期の混乱中、知らない間に仰せつかった役ではあるが、『まあ、義理だけは果たしておくか…（溜息）』と、軽い気持ちで打ち合わせに参加した。果たして…20期の打ち合わせ参加者は、自分以外に一人だけ、そして同窓会参加希望者は10人であった。想像以上の盛り下がりである。だがそれも理解できる。40代半ばとなり、社会では仕事の責任が重くなり、家庭では子どもが反抗期、受験期を迎えていたりと私たちは人生で一番忙しい時期を迎えている。思い出話をするために集まれるほど、暇ではないのだ。とにかく同志となるもう一人の同窓会委員・田中新樹くんと共に、参加者を増やすべく同級生に片っ端から連絡を取ることを約束してその日は別れた。

ひとまず、３年生で同じクラスだった友達に声をかけてみることにした。実は私の妻は２年、３年と同じクラスだった同窓生である。在校中から付き合いを始め、７年後に結婚した。そして、幸運にも２夫婦そろって同窓会委員である。妻が女子を、私は男子を担当することにした。取り合えず顔と名前を確認するために、押し入れから卒業アルバムを引っ張り出し、卒業以来初めて開いてみた。思いがけず、懐かしさに手が止まった。一人一人顔と名前を確認していると、一気にあの頃の記憶が蘇ってきた。横で覗き込んでいる妻とひとしきり思い出話で盛り上がっているところに、アルバムに興味津々の娘たちも加わり、多少の脚色と補正を加え高校時代の若い二人を語って聞かせた。すぐに娘たちは興味をなくして各々消えていったが、夫婦の会話はその後も寝るまで続いた。共通の思い出はこんなにも盛り上がるのである。きっと、多くの人がそうに違いない。普段は押し入れにしまい込んでいる思い出も、ひとたびページをめくれば鮮やかに蘇り、共有した日々に愛着を感じ、語り合うことで今日の活力に変えられる。その事実は、私を俄然同窓会に前向きにさせた。

当日の段取り、司会進行、その他多くの調整を新樹君一人に押しつけ、自分は参加者を増やすことに専念させてもらった。友人たちには、少々強引に参加を募り、その友人達からまた広く声をかけてもらい輪を広げてもらえたのは有難かった。都合が悪く参加できないが、熱心に周りに声かけてくれた友人もいた。目標人数には遠く及ばなかったが、当日を迎える頃には感謝の気持ちでいっぱいだった。不安の中で迎えた当日の同窓会、予想以上にそれぞれに楽しむ参加者の姿に自然に想いが浮かんだ。『幹事は他人のためならず…』

電話口にて

田中　新樹（20期生）

皆さま方のご協力をいただき10・20期の同窓会を開催することができました。おかげで多くの恩師や仲間との懐かしく楽しい時間を過ごすことができましたことを感謝いたします。

同窓会幹事となった一年前、どのようにして参加を呼びかけようか不安だった反面、ＳＮＳ等により便利な世の中になったので、なんとか全員と連絡が取れるかなと安易に考えていましたが、現実はそんなに甘くなく、ＳＮＳはすぐに手詰まり。

約四半世紀前、携帯電話が普及する前だった僕らの高校時代。当時は電話に子機があるだけで便利だったとき。『頼む、本人が出てくれ！』と時間帯を見計らって女の子宅に電話をかけた「ドキドキ感」がありました。不便の中に、忘れることのない思い出です。で、今回。連絡が取れない同級生宅に電話する際。

いろいろな勧誘や詐欺電話が溢れている中、電話口に出ていただく多くが、おれおれ詐欺等のターゲットにもなる親世代の高齢者。同窓会を語る詐欺もあるらしく、怪しまれる材料が揃っているこの局面をどう打破しようか？と、当時とは違うけどちょっとだけ似たような「ドキドキ感」がありましたね（笑）。大変貴重な経験をさせていただきました。

11・21期の皆さん、こんな懐かし話も笑い話もできる同窓会に、ぜひご参加ください。

部活動の記録

▼サッカー部
○全国高校サッカー選手権大会　第３位
岐阜県大会
○岐阜県高等学校サッカー新人大会　優勝
○高等学校総合体育大会　第３位
サッカー競技

▼ラグビー部
○全国高等学校ラグビー
フットボール岐阜県大会　第３位
○東海高等学校選抜ラグビー
フットボール大会岐阜県予選　第３位
○東海高等学校選抜ラグビー
フットボール大会Ｂブロック　第３位
○高等学校総合体育大会
ラグビーフットボール競技　第４位

▼ハンドボール部
○堤杯岐阜県高校ハンドボール
選手権大会　ベスト８
○東海高等学校ハンドボール選手権
大会岐阜県予選会　第４位（ベスト６）
○岐阜県ハンドボール選手権大会
高校女子の部　第３位

▼テニス部（男子）
○全日本ジュニア岐阜県予選Ｕ18
ダブルス　ベスト８

▼水泳部
○岐阜県室内記録会・全国ＪＯＣ
春季岐阜県予選会
男子200ｍフリーリレー　第６位
○岐阜県春季室内選手権
男子100ｍ個人メドレー　第３位
男子200ｍメドレーリレー　第６位
○岐阜県春季選手権
男子200ｍフリーリレー　第７位

▼弓道部
○近県交流弓道大会
男子団体　総合中制第３位
トーナメント制　第５位
○インターハイ県予選　第４位入賞
○東海総体　決勝進出
○国民体育大会一次選考会　最終選考進出

▼吹奏楽部
○中部日本吹奏楽コンクール
小編成の部　岐阜県大会　金賞
木管８重奏
○岐阜県アンサンブルコンテスト
金賞・県代表
○東海アンサンブルコンテスト　銅賞
○中部日本個人重奏コンテスト本大会　銀賞

▼放送部
○岐阜県高等学校放送コンテスト　第６位

▼茶華道部
○裏千家　茶道初級　許状取得（２名）

▼ゴルフ
○中部女子アマチュアゴルフ選手権
競技　優勝

▼空手
○東海空手道選手権大会
優勝

同窓会維持会費のお願い

元来、卒業時の同窓会費が終身会費となっておりましたが、会員数増加に伴う会報発送費の増大、創立40周年記念事業への寄付等によりまして、同窓会の財源が逼迫しております。同窓会をより一層発展させるために、維持会費の納入につきまして、会員の皆様方のご協力をお願いします。

趣　旨　同窓会報「きなし」の発行及び運営維持に関わる費用を同窓生一万五千余名に協力依頼し、これに充てる。

金　額　一口3,000円

納入方法　下記のように、郵便局の「ぱるる」で送金してください。

口座名　各務原高校同窓会
口座番号　12470 23784971

他銀行からのお振り込み
【店名】二四八　【店番】248
【預金種目】普通預金
【口座番号】2378497

（窓口にて、現金・総合口座・カード、ＡＴＭにて、総合口座・カードが可能です。）

※尚、送金していただいた方には、毎年同窓会報「きなし」を発送します。（払込人名に、卒業年を付記して下さい。）
（平成26年度からは原則ｗｅｂ閲覧といたしました。）

お気をつけください！

最近「各務原高校事務室の○○です」と職員を装って住所の確認や職業を聞き出す電話が同窓生の家にかかっています。また同級生の名をかたってオレオレ詐欺まがいの電話を受けた報告もあります。名簿に関わる問い合わせには注意してください。